

Goodbye! よらしむべし、知らしむべからず

« [オバマとポルキーとで電話！？ ～2014年7月22日18時53分から19時12分\(CET\) | メイン | ピークは過ぎたので、国民に信を問うて下さい ～解散&総選挙を！](#) »

2014年7月31日

非常に強力な機関砲だ ～Machine gun fire、very very strong マレーシア航空MH17撃墜

欧州安全保障協力機構(OSCE)から派遣され
現地で調査・監視にあたった、Michael Bociurkiw(カナダ人)



ツイート 4

CBC(Canadian Broadcasting Corporation)の動画
[OSCE monitor on MH17 disaster](#)
6分15秒頃から、「**Machine gun fire、very very strong**」

[クリックで動画](#)



※お急ぎなら、こちらに抽出されたYoutube版

[OCSE monitor mentions bullet holes in MH17](#)

[クリック ↓ でYoutubeを開く](#)



OCSE monitor mentions bullet holes in MH17.mp4

欧州安全保障協力機構(OSCE)から派遣され現地で調査・監視にあたった、Michael Bociurkiw(カナダ人)



bullet holes



bullet holes Machine gun fire マシンガンファイアー



very very strong



bullet holes



◇ 欧州安全保障協力機構(OSCE)とは、



OSCE (Organization for Security and Co-operation in Europe: 欧州安全保障協力機構) は、

北米、欧州、中央アジアの57か国が加盟する世界最大の地域安全保障機構。
(日本は加盟国ではないが、いくつかの委員会で発言権を取得している。)

30mm口径、明白な弾痕

左翼をかすめて、cockpitの左側面パネルを貫通している・・・という見立て



aufideloo

@aufideloo

フォローする

#MH17 cockpit shows clear evidence of bullet holes. The edges of the bullet holes are bent inwards. A 30mm calibre.

2014年7月30日 3:52 PM

52 RETWEETS 10 FAVORITES

MH17_A30calibre.jpg 600389

蜂の巣になったcockpit左側面のパネル

[クリックで原寸大](#)



調査を主導するオランダ当局がウクライナを批判 ～勝手な分析をするな！

次のAFP報道は、

ミサイルの破片で損傷させたのが墜落の原因だとウクライナ政府が勝手に発表したものだから、オランダ当局が怒ったというお話です。

MH17 墜落原因はミサイルの破片、ウクライナがレコーダー解析結果公表

MH17墜落原因はミサイルの破片、ウクライナがレコーダー解析結果公表

2014年07月29日 12:45 発信地: キエフ/ウクライナ

事故

ブログに転載 9 おすすめ 26 ツイート 84 g+1 pピン B! SN t



ウクライナ東部グラボベ (Grabove) 近郊のマレーシア航空 (Malaysia Airlines) MH17便の墜落現場に残る機体の破片 (2014年7月23日撮影)。 (c)AFP/BULENT KILIC

【メディア・報道関係・法人の方】写真購入のお問合せはこちら

【7月29日 AFP】ウクライナ東部の親ロシア派武装勢力が支配する地域で撃墜されたマレーシア航空 (Malaysia Airlines) MH17便のブラックボックスを解析した結果、爆発したミサイルの破片による機体の損傷が墜落の原因だったことが分かったと、ウクライナ当局者が28日、明らかにした。

ウクライナ安全保障国防会議のアンドリー・リセンコ (Andriy Lysenko) 報道官は、国際調査チームによる分析結果として、「爆発したロケット (ミサイル) の複数の破片が機体にミシン目のような穴を開け、大規模な爆発的減圧が起きたことが、機体の破壊と墜落の原因だったということが、フライトレコーダーから取得したデータで示された」と述べた。

ウクライナ政府と欧米諸国は、MH17便を撃墜したのは親ロシア派の武装勢力だと主張している。同便のブラックボックスは、墜落現場を掌握する親ロシア派によってマレーシア当局に引き渡され、英国に運ばれて解析が行われていた。

調査を主導するオランダ当局は、ウクライナ政府が発表した最新情報を認めることを拒否し、「何が起こったのかについてのさらに完全な理解が得られることを待っている」と述べている。また調査に参加するロシア専門家チームの責任者は、リセンコ報道官が調査チームの許可を得ずに分析結果を公表したことを批判した。 (c)AFP

MH17墜落原因はミサイルの破片、ウクライナがレコーダー解析結果公表

2014年07月29日 12:45 発信地: キエフ/ウクライナ

【7月29日 AFP】ウクライナ東部の親ロシア派武装勢力が支配する地域で撃墜されたマレーシア航空 (Malaysia Airlines) MH17便のブラックボックスを解析した結果、爆発したミサイルの破片による機体の損傷が墜落の原因だったことが分かったと、ウクライナ当局者が28日、明らかにした。

ウクライナ安全保障国防会議のアンドリー・リセンコ (Andriy Lysenko) 報道官は、国際調査チームによる分析結果として、「爆発したロケット (ミサイル) の複数の破片が機体にミシン目のような穴を開け、大規模な爆発的減圧が起きたことが、機体の破壊と墜落の原因だったということが、フライトレコーダーから取得したデータで示された」と述べた。

ウクライナ政府と欧米諸国は、MH17便を撃墜したのは親ロシア派の武装勢力だと主張している。同便のブラックボックスは、墜落現場を掌握する親ロシア派によってマレーシア当局に引き渡され、英国に運ばれて解析が行われていた。

調査を主導するオランダ当局は、**ウクライナ政府が発表した最新情報を認めることを拒否し**、「何が起こったのかについてのさらに完全な理解が得られることを待っている」と述べている。また調査に参加するロシア専門家チームの責任者は、リセンコ報道官が調査チームの許可を得ずに分析結果を公表したことを批判した。(c)AFP

◇ドイツの専門家がウクライナ空軍のジェット戦闘機を指摘！

[The Slog.140728](#)

NEW MH17 SENSATION: German experts point finger at Ukrainian air-force jets.

[クリックで原寸大](#)



E MH17 SE S O erman e erE MH17 SES O □□rainian air□force □ets□

By John Ward July 28, 2014 30mm calibre bullet holes in MH17 American foreign policy fucks up again Bernd Biedermann Peter Haisenko Ukrainian air force jets fitted with 30 mm cannon US State Dept fudging om MH17 blame
ukrainejetsSurface to air missile attack ruled out as calibre of cockpit bullet holes puts Ukraine pilots in the frame for MH17 murders

This is what a German pilot-cum-air technology expert Peter Haisenko has just published on the subject of the MH17 disaster (my emphases):

'The misfortune of the Malaysian MH 017 is known to all. The flight recorder is in England and is being evaluated. What can come of this?

May be more than you want to accept....if you look at the image of ay be more t h an you this picture is certainly shocking.

Entry And Exit holes from bullets in the area of the Cockpit. This is not speculation, but analysis of clear facts: the cockpit shows clear evidence of bullet holes. You can see the entry holes and some exit points. The edges of the bullet holes are bent inwards, these are much smaller and round in shape. A 30mm calibre. The exit holes are less well formed and the edges are torn outwards.

Furthermore it is visible that the exit holes have torn the double aluminium skin and bent them outwards. That is to say, splinters from inside the cockpit blew through the outside of the cabin. The open rivets have also been bent outwards....There is only one

conclusion one can make, and that is that this: the aircraft was not hit by a missile. The damage to the aircraft is exclusively in the cockpit area....

Armour-Piercing Ammunition. Russia has published radar data that a Ukrainian SU 25 was close to MH 017. this corresponds with Spanish air traffic control that two Ukrainian fighter aircraft were in direct contact with MH 017. Examine the weaponry of the SU 25: it is fitted out with a 30mm cannon Type GSch-302 /AO-17A, with 250 rounds of splintering exploding bullets on a belt - shrapnel rounds. The cockpit of MH 017 was hit from TWO sides, as there are entry and exit holes on the same side....'Very compelling stuff, is it not?

Now read this (also German) article by defence expert ow read this (also German) a equally sound reasons why the shooting down could NOT have been from a surface to air missile:

' the shooting down of the Malaysian Boeing on July 17 in the Eastern Ukraine "could not have been hit by a surface to air defense missile" .

This is the assessment of retired Colonel Bernd Biedermann in an article for the daily newspaper published in Berlin "new Germany"(Thursday edition). Had splinters from a surface to air missile hit the plane, it would have immediately caught fire, argues the NVA anti-aircraft missile specialist. His reasoning is because of the "enormous frictional heat that the splinters generate on penetrating the fuselage. A single splinter contains the same kinetic energy as a 40-ton freight car hitting the buffers at 60 kilometers per hour." In the case of the Malaysian Boeing, scattered fires had broken out after the impact with the ground, because hot debris from the aircraft had come in contact with combustible materials.

Biedermann is familiar with Soviet and Russian air defense technology, he led units in the duty officer system in East Germany and taught at the Military Academy in the field of anti-aircraft missile troops.'

Articles are beginning to appear across the Web to the effect that Angela Merkel is disturbed by (and growing tired of) the incessant US propaganda being emitted in favour of its energy agenda....and so we must perhaps in turn view these articles in the light of her alleged new agenda concerning the creation of an alternative bloc to that of America. (More on this here in the near future).

But spin or not, these analyses make sense. The US State Dept has now shifted its position from 'Russian atrocity' to 'tragic accident'. The above opinions suggest that neither are true: they suggest strongly that the Ukrainian air force took out MH17.

※手抜きな機械翻訳

新しいMH17センセーション:

ドイツのエキスパートはウクライナの空軍ジェットに指を向けます。

ジョン・ウオードの2014年7月28日によって、MH17のアメリカの外交政策中の30mmの口径弾痕は性交する、を上へ、再び、Bernd BiedermannピーターHaisenkoのウクライナの空軍ジェット、30mmの大砲米国州部が取り付けられた、ミサイル攻撃を放映するごまかすオームMH17非難ukrainejetsSurface、コックピット弾痕の口径として除外された、MH17殺人のための構造中のウクライナ・パイロットを置く。

これは、MH17災害(私の強調)の主題上でたった今ドイツの空軍兼パイロットの技術のエキスパートのピーターHaisenkoが公表したものです:

「マレーシアのMH 017の不運はすべてに知られています。

フライトレコーダーはイングランドにあり評価されています。

何がこれに由来することができますか。

見るaccept....ifに望む以上に、あるかもしれない、コックピット・フラグメントのイメージ、この絵は確かにショッキングです。

コックピットのエリアの弾丸からのエントリーおよび脱出孔。

これは推測ではなく明瞭な事実の分析です：

コックピットは、弾痕の明らかな証拠を示します。

エントリー穴およびいくつかの出口点を見ることができます。

弾痕の端は内側へ曲がっています、これらははるかに小さく、形において円形です。

30mmの口径。

脱出孔は、それほどよく形成されません。また、端は外へ裂かれます。

更に、脱出孔が2倍のアルミニウム皮膚を裂いたことは目に見えます、またそれらを外へ曲げました。

すなわち、コックピットの内部からの碎片はキャビンの外部を通して吹き飛ばしました。

開いたリベットはさらに曲げられたoutwards....Thereでした、一つが作ることができるというたった1つの結論およびそれである、それである、これ：

航空機はミサイルによって打たれませんでした。

航空機への損傷はもっぱらコックピットarea...にあります。

外装を刺すような弾薬。

ロシアは、Ukrainian SU 25が接近していたレーダー情報を公表しました、MH 017。

これはスペインの航空交通管制に一致します、その2機のUkrainian戦闘機、MH 017を備えたダイレクトコンタクトにありました。

SU 25の武器類を検査してください：

それはベルト上で裂ける爆発する弾丸の250の巡回で30mmの大砲タイプGSch-302 /AO-17Aを装備されます？

榴散弾巡回。

MH 017のコックピットは、TWO側から同じようにそこに打たれました、同じの上のエントリーおよび脱出孔はside...ですか。」非常に人を動かさずにはおかない材料はそれです、ない？

今、防衛のエキスパートのBernd Biedermanによってこの(さらにドイツ語)記事を読みました。この人は等しく撃ち落とすことが地対空ミサイルからでないことができなかつたろう音理由を提示します：

'東ウクライナの7月17日のマレーシアのボーイングの撃ち落とすことは「防衛ミサイルを放映するためには表面によって打つことができませんでした。」

これは、ベルリン「新しいドイツ」(木曜版)で公表された日刊新聞のための記事での引退した大佐Bernd Biedermannの評価です。

地対空ミサイルからの碎片を持つ、飛行機を打った、それは直ちに火がついていたでしょう、NVA対空ミサイル専門家を議論します。

彼の推論はそうです、のために「胴体への浸透について、碎片が発する、巨大な摩擦熱。

単一の碎片は60キロメートル毎時でバッファーを打つ40トンの貨車と同じ運動エネルギーを含んでいます。」マレーシアのボーイングの場合には、航空機からの放射性廃棄物が可燃物に接したので、散在した火は地面を備えたインパクトの後に発生しました。

Biedermannはソビエトおよびロシアの防空技術と親しい、彼は東ドイツの担当官システムでユニットをリードしました、また対空ミサイル軍隊の分野での陸軍士官学校で教えられた。」

記事が、そのエネルギーagenda....andを支持して放射されている頻繁な米国宣伝によって(また、飽きて)アンゲラ・メルケルが妨害されるという意味のウェブを横切って現われ始めています、したがって、私たち、ねばならない、恐らく次には彼女に照らしてこれらの記事を見る、アメリカのそれに、代替ブロックの生成に関する新しいアジェンダを主張しました。

(目先においてこれについてここに詳細)。

しかし回る、あるいはない、これらの分析は意味をなします。

米国州部は「ロシアの残虐行為」から「悲劇の事故」へ今その位置を移しました。

上記の見解はそれをまた示唆しません、真実である：

それらは、ウクライナの空軍がMH17を取り出したことを強く示唆します。

サンダル履きのお姉さん、機関砲に夢中・・・

30mm機関砲の威力、反動も凄い。

至近距離から撃たれたら華奢な旅客機はひとたまりもない。

□□MM auto cannon test fire□

[クリック ↓ でYoutubeを開く](#)



弾を装填するにも大がかり

30mm Cannon装填・・・

□ 1 □Thunderbolt □□□□ □□mm Cannon □eload

[クリック ↓ でYoutubeを開く](#)



ロシアを追い込もうとする欧米

世界が危ない方向に動いています・・・。

[NHK2014年7月30日 2時49分](#)

EU 対ロシア 大規模追加制裁で合意

7月30日 2時49分

EU＝ヨーロッパ連合は、マレーシア航空の旅客機が撃墜された後もウクライナ東部の親ロシア派への支援を続けるとされるロシアへの圧力を強めるため、ロシアの政府系銀行による資金調達を制限する金融制裁など大規模な追加制裁を科すことで合意しました。

EUは29日、ロシアに対する追加の制裁を巡ってベルギーのブリュッセルで大使級の会合を開き協議しました。

協議を受けてEUのファンロンパイ大統領は声明を発表し、新たな制裁として、▽ロシアの政府系銀行によるヨーロッパの金融市場での資金調達の制限や▽ロシアとの武器の取り引きの禁止▽それに石油産業などへの先端技術の供与の制限など、大規模な追加制裁で合意したことを明らかにしました。

そのうえで、制裁で合意した理由についてマレーシア航空機の撃墜事件で多数の犠牲者が出るなどウクライナ情勢は悪化の一途をたどっており「緊急で断固とした措置が必要な状況となっている」と説明しています。EUはウクライナ情勢の緊張を受けて、ことし3月以降ロシアに対する制裁を段階的に強化し、プーチン政権の高官などに対して渡航禁止や資産凍結などの制裁を科していました。

今回合意した追加制裁はこれよりも厳しいもので、EUはこれまで実施には慎重な姿勢を示してきましたが、オランダをはじめEU加盟国の市民の多くが犠牲となった撃墜事件のあともロシアの態度に変化が見られないことから、追加の制裁に踏み切ったものです。

ただ、今後ロシア側が強く反発するのは必至で、ヨーロッパとロシアの関係がこれまで以上に緊張する事態も予想されます。

NHK140730EU 対ロシア 大規模追加制裁で合意.FLV

□ FC2ブログへバックアップしています。

[非常に強力な機関砲だ ～Machine gun fire、very very strong マレーシア航空MH17撃墜](#)

バックアップサイト →

ツイート 4

投稿者 hal : 2014年7月31日 05:09

トラックバック

このエントリーのトラックバックURL:

<http://c3plamo.slyip.com/cgi-bin/mt-tb.cgi/3990>